

2020年度 マリヤこども園 事業報告

1. 園の概要

(1)基本情報

- ①名称 幼保連携型認定こども園 マリヤこども園
 ②所在地 八千代市米本1359米本団地4街区39棟
 ③電話 047-488-2471 FAX 047-488-8615
 ④ホームページアドレス <http://www.ainosono.or.jp/mariya/>

(2)在籍園児の状況（月別・クラス別） 2020年度 在籍園児数年間人数集計表

	5 歳		4 歳		3 歳		幼児合計	2 歳	1 歳	0 歳	乳児合計	合計		定員割合	
	2号	1号	2号	1号	2号	1号						2号	1号	2号	1号
4月	26	1	20	2	19	1	69	17	18	9	44	109	4	109%	44%
	27		22		20							113		104%	
5月	26	1	21	1	19	1	69	17	18	9	44	110	3	110%	33%
	27		22		20							113		104%	
6月	26	1	21	1	19	1	69	17	18	9	44	110	3	110%	33%
	27		22		20							113		104%	
7月	26	1	20	2	19	2	70	18	18	12	48	113	5	113%	56%
	27		22		21							118		108%	
8月	26	1	19	3	19	2	70	17	18	12	47	111	6	111%	67%
	27		22		21							117		107%	
9月	26	1	19	3	20	2	71	18	20	12	50	115	6	115%	67%
	27		22		22							121		111%	
10月	26	1	19	3	20	2	71	18	20	12	50	115	6	115%	67%
	27		22		22							121		111%	
11月	26	1	19	3	20	2	71	18	20	12	50	115	6	115%	67%
	27		22		22							121		111%	
12月	26	1	19	3	20	3	72	18	20	12	50	115	7	115%	78%
	27		22		23							122		112%	
1月	26	1	19	4	20	3	73	18	20	12	50	115	8	115%	89%
	27		23		23							123		113%	
2月	26	1	19	4	20	3	73	18	20	12	50	115	8	115%	89%
	27		23		23							123		113%	
3月	26	1	19	4	19	4	73	18	20	11	49	113	9	113%	100%
	27		23		23							122		112%	
合計	312	12	234	33	234	26	851	212	230	134	576	1356	71	113%	66%
	324		267		260							1427		109%	

(3)定員充足率（毎年度 3月末現在）

2020年度	2019年度	2018年度	2017年度	2016年度
109%	106%	106%	108%	108%

(4)職員の概要

○常勤職員

園長	1名
主幹保育教諭	1名
副主幹保育教諭	2名
保育教諭	8名
栄養士	2名
調理師	1名
看護師	1名
事務員	2名

○非常勤職員

保育教諭	12名
時間外保育従事者	8名
園児擁護員	2名

○嘱託医

学校内科医	1名
学校歯科医	1名
学校薬剤師	1名

平均勤続年数：約11年（時間外保育従事者、嘱託医除く）

2. 事業の概要

(1)地域の子育て支援への取り組み

マリヤこども園では地域に開かれた児童福祉施設「認定こども園」としての役割を担い、専門性を活かしながら子どもの健全な育成及び自信をもって子育てできる家庭支援を図ること。そして地域の方々とのコミュニケーションを通して子ども達が見守られ、育ち、地域の方々にとってより良い交流の場を提供していくというねらいの下、園庭開放、親子クッキング、プレ保育事業等を行っております。

2020年度はコロナウイルス感染症による緊急事態宣言が発出されたことを受け、4月5月活動を中止せざるを得なかったが、規模を縮小しながら事業の継続をしました。困難な時ほど継続するということの意味を職員と共に確認しながら取り組みました。利用者からは喜びの声が届いています。

チラシや園パンフレットの見直しを行いました。反響を見ながら適宜見直しを行っていき、ニーズに沿うものとして行くように努めます。

(2)職員の研修と育成に関する方針

職員の定着化を図るため、処遇労働環境の整備を進めて来ました。

年間休日120日の実施及び職員休憩取得については職員確保により実現化でき、職員の健康増進を図ることができました。

2021年度については個の継続の為には更に継続的に職員の確保が急務です。

労働環境の整備の一環として業務の効率アップに向けてシステムのPC活用の充実化を進めました。職員のPC使用負担感も個人差はありますが大分軌道に乗ってきています。

保育の質の向上について、課題であった会議時間の確保ができたため、キャリアパス会議を軌道に乗せることができました。今後はこれに加えてより細かな保育ミーティングが行えるようにしていくことが課題となります。また、各個人の目標を定め、人任せからの脱却につながるようにする。

(3)中期的な計画（保育・人事・施設・財務等）及び事業計画の進捗・達成状況

[人事]

・職員確保

→・ハローワーク、養成校への求人依頼（現行継続）

新規としてHP上での職員募集、SNSを活用した園のアピール、

効果的なチラシポスティング（時期及び地域開拓）

以上を基に直接雇用及び実習生への魅力をアピールし、新卒採用へつなげていけるようにする

・園児募集

→・継続的な1号認定確保に向けて

上記同様SNSの利用により認知度のアップ

上記同様効果的なチラシポスティングによりプレ保育からの1号認定入園へつなげていけるようにする

[保育]

・キャリアパス会議の継続

・保育ミーティングの充実化を図る

・キャリアアップ研修（他外部研修）フィードバックの時間を設けて知識やスキルの共有化を図る

・各個人の目標設定の明確化→キャリアデザインを描く

3. 財務の状況

(1)決算の概要

①貸借対照表関係

ア)貸借対照表の状況と経年比較

	2020年度	2019年度	2018年度	2017年度	2016年度
流動資産	28,573,441	27,539,132	35,882,718	36,797,223	33,678,888
固定資産	310,233,459	335,472,739	356,365,292	378,505,666	396,254,367
資産の部合計	338,806,900	363,011,871	392,248,010	415,302,889	429,933,255
流動負債	25,666,211	27,591,070	26,132,183	25,234,599	22,013,439
固定負債	58,382,380	66,292,290	70,553,790	74,810,290	79,298,790
負債の部合計	84,048,591	93,883,360	96,685,973	100,044,889	101,312,229
基本金	30,174,601	30,174,601	30,174,601	30,174,601	30,174,601
国庫補助金等特別積立金	108,647,243	115,910,338	124,021,133	132,143,808	140,267,407
その他の積立金	2,371,000	4,447,000	6,523,000	20,599,000	19,675,000
次期繰越活動増減差額	113,565,465	118,596,572	134,843,303	132,340,591	138,504,018
純資産の部合計	254,758,309	269,128,511	295,562,037	315,258,000	328,621,026
負債及び純資産の部合計	338,806,900	363,011,871	392,248,010	415,302,889	429,933,255

②資金収支計算書関係

ア) 資金収支計算書の状況と経年比較

勘定科目			2020年度	2019年度	2018年度	2017年度	2016年度
事業活動による収支	収入	保育事業収入	187,009,405	191,416,075	163,809,079	169,907,519	152,274,289
		借入金利息補助金収入	0	0	0	0	0
		経常経費寄付金収益	231,840	235,874	643,339	197,318	287,622
		受取利息配当金収入	627	1,800	2,359	2,481	3,915
		その他の収入	3,796,583	3,483,728	2,750,093	2,563,845	2,568,695
		事業活動収入計	191,038,455	195,137,477	167,204,870	172,671,163	155,134,521
	支出	人件費支出	143,692,612	153,516,710	140,923,063	129,598,503	114,078,510
		事業費支出	14,471,827	14,307,248	14,474,294	14,421,308	13,375,461
		事務費支出	18,162,431	14,469,033	12,082,727	12,208,549	11,085,021
		支払利息支出	308,684	344,115	379,544	414,975	450,404
		その他の支出	2,216,510	2,127,600	1,713,500	1,617,650	1,674,850
		事業活動支出計	178,852,064	184,764,706	169,573,128	158,260,985	140,664,246
	事業活動資金収支差額		12,186,391	10,372,771	△ 2,368,258	14,410,178	14,470,275

イ) 活動区分資金収支計算書の状況と経年比較

勘定科目			2020年度	2019年度	2018年度	2017年度	2016年度
施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入	1,082,000	0	0	0	1,100,000
		設備資金借入金収入	0	0	0	0	0
		その他の施設整備等による収入	54,000	94,500	0	0	0
		施設整備等収入計	1,136,000	94,500	0	0	1,100,000
	支出	設備資金借入金元金償還支出	4,671,000	4,671,000	4,671,000	4,671,000	4,671,000
		固定資産取得支出	1,281,300	1,390,817	11,466,900	864,500	2,321,560
		施設整備等支出計	5,952,300	6,061,817	16,137,900	5,535,500	6,992,560
	施設整備等資金収支差額		△ 4,816,300	△ 5,967,317	△ 16,137,900	△ 5,535,500	△ 5,892,560
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	3,889,746	2,279,517	14,560,751	2,680,810	2,804,916
		拠点区分間繰入金収入	0	0	10,572,000	0	0
		その他の活動収入計	3,889,746	2,279,517	25,132,751	2,680,810	2,804,916
	支出	積立資産支出	805,875	1,074,250	1,011,750	3,976,250	893,000
		拠点区分間繰入金支出	6,714,794	15,533,194	6,842,932	7,561,063	7,065,397
		その他の活動支出計	7,520,669	16,607,444	7,854,682	11,537,313	7,958,397
	その他の活動資金収支差額		△ 3,630,923	△ 14,327,927	17,278,069	△ 8,856,503	△ 5,153,481
当期資金収支差額合計			3,739,168	△ 9,922,473	△ 1,228,089	18,175	3,424,234
前期末支払資金残高			9,689,062	19,611,535	20,839,624	20,821,449	17,397,215
当期末支払資金残高			13,428,230	9,689,062	19,611,535	20,839,624	20,821,449

③事業活動収支計算書関係

ア) 事業活動収支計算書の状況と経年比較

勘定科目			2020年度	2019年度	2018年度	2017年度	2016年度
サービス活動増減の部	収益	保育事業収益	187,009,405	191,416,075	163,809,079	169,907,519	152,274,289
		経常経費寄附金収益	231,840	235,874	643,339	197,318	287,622
		その他の収益	624,139	211,402	106,922	162,669	65,606
		サービス活動収益計	187,865,384	191,863,351	164,559,340	170,267,506	152,627,517
	費用	人件費	143,959,741	154,267,443	142,034,062	130,090,943	114,215,594
		事業費	14,471,827	14,307,248	14,474,294	14,421,308	13,375,461
		事務費	18,162,431	14,469,033	12,082,727	12,208,549	11,085,021
		減価償却費	20,656,662	20,522,370	19,945,774	19,719,701	19,536,154
		経常経費寄附金等損失等	△ 8,345,095	△ 8,110,795	△ 8,122,675	△ 8,123,599	△ 7,955,265
		サービス活動費用計	188,905,566	195,455,299	180,414,182	168,316,902	150,256,965
	サービス活動増減差額		△ 1,040,182	△ 3,591,948	△ 15,854,842	1,950,604	2,370,552
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	627	1,800	2,359	2,481	3,915
		その他のサービス活動外収益	3,172,444	3,272,326	2,643,171	2,401,176	2,503,089
		サービス活動外収益計	3,173,071	3,274,126	2,645,530	2,403,657	2,507,004
	費用	支払利息	308,684	344,115	379,544	414,975	450,404
		その他のサービス活動外費用	2,216,510	2,127,600	1,713,500	1,617,650	1,674,850
		サービス活動外費用計	2,525,194	2,471,715	2,093,044	2,032,625	2,125,254
	サービス活動外増減差額		647,877	802,411	552,486	371,032	381,750
	経常増減差額		△ 392,305	△ 2,789,537	△ 15,302,356	2,321,636	2,752,302
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益	1,082,000	0	0	0	1,100,000
		拠点区分間繰入金収益	0	0	10,572,000	0	0
		その他の特別収益	0	0	0	0	0
	費用	固定資産売却損・処分損	8	0	0	0	0
		経常経費寄附金等損失等	1,082,000	0	0	0	1,100,000
		拠点区分間繰入金費用	6,714,794	15,533,194	6,842,932	7,561,063	7,065,397
		拠点区分間固定資産移管費用	0	0	0	0	1
	特別増減差額		△ 6,714,802	△ 15,533,194	3,729,068	△ 7,561,063	△ 7,065,398
	当期活動増減差額		△ 7,107,107	△ 18,322,731	△ 11,573,288	△ 5,239,427	△ 4,313,096
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額		118,596,572	134,843,303	132,340,591	138,504,018	140,741,114
	当期末繰越活動増減差額		111,489,465	116,520,572	120,767,303	133,264,591	136,428,018
	基本金取崩額		0	0	0	0	0
	その他の積立金取崩額		2,076,000	2,076,000	14,076,000	2,076,000	2,076,000
	その他の積立金積立額		0	0	0	3,000,000	0
	次期繰越活動増減差額		113,565,465	118,596,572	134,843,303	132,340,591	138,504,018

④財務比率の経年比較

	2020年度	2019年度	2018年度	2017年度	2016年度
経常増減差額率	△ 0.2%	△ 1.5%	△ 9.3%	1.4%	1.8%
流動比率	111.3%	99.8%	137.3%	145.8%	153.0%
純資産比率	75.2%	74.1%	75.4%	75.9%	76.4%
固定長期適合率	99.1%	100.0%	97.3%	97.0%	97.1%
借入金償還余裕率	40.9%	48.3%	△ 213.3%	35.3%	27.8%
事業活動資産収支差額	6.4%	5.3%	△ 1.4%	8.3%	9.3%
人件費比率	76.6%	80.4%	86.3%	76.4%	74.8%
事業費比率	7.7%	7.5%	8.8%	8.5%	8.8%
事務費比率	9.7%	7.5%	7.3%	7.2%	7.3%

(2)その他

①借入金の状況

借入先	期首残高	当期償還額	差引期末残高	利率(%)	償還期限
千葉県社会福祉協議会	495,000	495,000	0	3.0	2020.10
(独)福祉医療機構	62,292,000	4,176,000	58,116,000	0.7	2035.02

(3)経営状況の分析、経営上の正課とか代、今後の方針対応方策

①経常増減差額率について

2020年度も含め3年連続マイナスとなっておりますが、2020年度は職員配置転換による人件費の減少があり、2019年度の△1.5%に比べ回復傾向になっております。形状増減差額率の伸び幅としては13%と小幅だったことの原因としては、収入面において1号認定児の年間延べ人数が前年度より少ない人数だったことに加え、0歳児受入が12名に留まったことが挙げられます。

今後については、安定した1号認定児の獲得が必須だと考えられます。

②流動比率について

前年度100%を下回ったところ、2020年度は100%を超えましたので向上傾向ではありますが、一般的には200%以上であることが望ましいとされておりますので、現状まだ半分の値となっております。よって保育事業収入増と経費削減の努力を継続していきます。

③借入金償還余裕率について

千葉県社会福祉協議会の借入金返済が2020年10月に終了いたしました。福祉医療機構からの借入金が2020年度末時点で58,116,000円です。園児獲得及び経費削減に努め、資金繰りの安定を目指します。

④固定長期適合率について

固定資産の整備に関わる資金調達のバランス指標です。値が低いほど長期持続率が高いことを示しております。

現在100%を下回っている状況ですが③の通り借入返済が継続となりますので、さらに低い値にするにはまだ数年要する見込みです。

⑤人件比率について

「医療機構による経営指標一覧（保育所・認定こども園）」による2019年度平均値69.5%のところ、マリアは76.6%と高い値でしたが、①の通り2020年度は職員配置転換により実人件費は減少しております。2021年度については、最小限の職員配置でのスタートとなっているため、加配補助の為に職員確保が必須となります。

⑥事務比率について

2020年度、過去5年間の中で最も高い9.7%となってしまいました。職員確保のための紹介料及び派遣職員費用が原因となっております。

上記①～⑥を踏まえ、収入増の為には職員確保が急務です。加えて1号認定児童の獲得。次に獲得職員の定着化につなげる必要がありますので、先の中期計画の中に挙げた点とつながってきます。

積み立てについては過去2年間積み立てができていない状態となっている中、2020年度は3,000,000円ほどプラス計上となっておりますが、運転資金を考えると積み立てるにはまだ厳しい財務状況となっております。2021年度につきましては前年度より更に黒字予算となっておりますが、重点課題を克服して更なる安定した運営に向けて努力します。